

水はどこからやってくる？

この授業はサントリーの「水育出前授業」として6年生対象に実施しました

① 雨が森に降る

森に降った雨は、葉っぱや木の根っこにゆっくり受け止められます。

森は大きな「水のタンク」なのです。



③ 自然のろ過できれいになる

土や砂・小石が天然のフィルター！

授業では土と石を使ったろ過実験を行い、水がきれいになる仕組みを観察しました。

クイズに答えたりしながらしっかり考えました。

④ 地下水として蓄えられる

きれいになった水は地下にたくわえられ、長い年月をかけておいしい水になります。天然水はこうして生まれます。

今日知ったことをしっかりとまとめて自然の雄大さを感じている様子でした！



② 土や石のすき間をゆっくり通る

雨水は土や石のすき間をゆっくり下へ。

この間に、よごれがこしとられて

水がだんだんきれいになっていきます。

6年生は、水の色がどんどん変わっていく様子に興味津々です。

